

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社ハレノヒ

②事業者情報

名称：	特別養護老人 フレシール岩槻	種別：	特別養護老人ホーム
代表者氏名：	施設長 渡辺 航平	定員(利用人数)：	96 名
所在地：	〒 339-0056 さいたま市岩槻区大字加倉字坂下190番	TEL	048-790-2601

③評価実施期間

令和 7 年 10月 1日(契約日)～令和 8年 3月 17日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

☆地域資源としての事業所のあり方を模索し、具体的な行動施策に移している。
施設長は、施設の所在する地域の地域ケア会議に参加しており、ケア会議の中で民生委員や地区社協との意見交換は行い、地域の福祉ニーズを把握するための継続した取組みとなっている。次年度以降の取り組み内容として、公益的な活動を計画している。具体的には、地元地域での移動支援や認知症サポーター養成講座の開催など、次年度実施に向けて検討が行われている。

☆人材の確保と定着に向けた様々な施策に取り組んでいる。
職員一人ひとりの適性や、勤務に関する意向確認を行い、より適性の高いチームへの配属を行う仕組みを導入している。職員は4カ月ごとに異動希望を提出することが可能で、高い定着率に繋がっている。また、法人全体のホームページに求人情報を掲載し、募集を行っている。求職者が具体的に仕事内容をイメージしやすくしている。

☆事業所内研修を充実させ、職員のスキルアップを着実にやっている。
年間研修計画を作成し、多岐に渡る事業所内研修を実施している。今年度に関しては、法定研修のほか、事業所内では、「おむつ」や「とろみ」、「食事介助」等に関する研修や「口腔衛生」に関する研修を実施した。正規、非正規問わず、職員誰もが参加できる取組みとしているため、多くの職員が参加し、質の向上に繋がっている。

◇コメントを要する点

★マニュアルや手順書について、一部見直しや整理が望まれる。
事業所では、各マニュアルや手順書が整備されており、必要に応じた見直しが適正な時期に行われている。しかしながら、マニュアルの初版が作成された時期がそれぞれ異なる為、書式やボリュームの異なるものが多く存在する。今後、より一層の標準化や業務の効率化の為には、管理方法等の見直しが期待される。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を通して、当施設の取り組みを客観的に見つめ直す貴重な機会をいただきました。日々の支援の積み重ねについて評価をいただいた点は、職員の努力の成果であり、今後の励みとなるものと感じています。一方で、組織としてさらに成長していくための課題も明確になりました。今回いただいた評価とご助言を真摯に受け止め、職員一人ひとりが専門職としての自覚を持ち、チームとしての力を高めながら、利用者の皆さまが安心して暮らせる施設づくりを進めてまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり